

ご案内

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
当センターの研修につきまして下記のとおりご案内申し上げますので、受講者の派遣方につきまして格別のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

平成 30 年度研修

若手建設技術者のための 施工技術の基礎

共 催 一般財団法人 全国建設研修センター
一般社団法人 日本建設業連合会
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

実際の建設現場においては、学校の土木工学の授業ではあまり教わることのない実務的な知識が多く必要となります。

本研修は、発注者・受注者を問わず現場経験が浅い若手建設技術者の方々を対象として、建設工事の代表的な工種であるコンクリート構造物、土構造物、仮設構造物を例にとり、現場の施工技術について必要となる基礎知識を中心に、失敗事例などを交えながら分かりやすく解説します。

また、施工計画作成に必要な品質・工程・出来形・安全・環境保全についても、その留意点や計画実施状況のチェック方法など、**現場で役立つ内容としました。新任の方やこれから現場に就かれる方にとって必要な研修です。**

全国から集まる実務担当者との相互交流、情報交換の貴重な機会として好評を得ています。皆様のご参加をお待ちしております。

【受講された方々の声】

- ・若手技術者にとってとても良い研修だと思う。現場管理に必要な基礎知識を学ぶことができて良かった。
- ・理論的な内容から、実際に工事を行う上で必要なノウハウまで幅広く学ぶことができ、期待以上に充実した研修であった。
- ・講義とは別であるが、本研修には全国から参加があり、色々な人と交流が持てたのでとても良い経験となった。

期 間 平成30年5月23日(水)～5月25日(金)3日間
場 所 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館
〒187-8540 東京都小平市喜平町 2-1-2
TEL. 042-324-5315 <http://www.jctc.jp/>
当センターホームページよりインターネットで研修の申込みができます。

(一社)全国土木施工管理技士会連合会の継続教育(CPDS)認定プログラム(昨年度ユニット数 18)

※受講経費の助成制度がある道県(政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります。)

北海道・青森・岩手・栃木・群馬・神奈川・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・熊本・大分・宮崎の20道県。詳細は、各道県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

平成30年度研修「若手建設技術者のための施工技術の基礎」実施要領

1. 目的

建設工事の代表的な工種（コンクリート構造物、土構造物、仮設構造物）を例にとり、施工計画の作成・運用・管理や仮設構造物施工上の留意点など、発注者、受注者を問わず、知っておくべき現場施工技術の基礎知識を修得する。

また、共同生活による、相互啓発、相互交流、情報交換を通じて、職場における業務の推進に資するものとする。

2. 対象職員

現場実務経験が浅い若手建設技術者

3. 募集人数 60名

4. 研修期間 平成30年5月23日（水）～5月25日（金）3日間 全寮制（通学も可能です。）

5. 集合日時

5月23日（水）、10時00分までに、研修会館に集合してください。

※前日宿泊を希望される方は、21時までに入館してください。

6. 教科目、講師及び研修場所（次頁以降参照）

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：川西、酒井、蓑輪
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

※申込はインターネット、郵送、FAX、メールいずれでも受け付けています。

ホームページアドレス <http://www.jctc.jp/>

メールで申込みをする場合は、申込書フォームをメールで請求してください。

TEL 042-324-5315 FAX 042-322-5296 メールアドレス：uketuke@jctc.jp

8. 研修経費及び納入先

(1) 研修経費（1人当たり、消費税含む）

① 研修会費 69,000円

② 宿泊費 5,800円（2泊分）※前日宿泊の場合は、1泊分（2,900円）追加となります。

③ 合計 74,800円

(2) 研修経費納入先（4月1日以降三菱UFJ銀行名に変更）

三菱東京UFJ銀行 新宿支店

普通預金 No.0000316

（サイ）ゼンコクケンセツケンシュウセンター
一般財団法人 全国建設研修センター

リジチョウ アサノマ カズオ
理事長 浅野間 一夫

受講通知書到着後にお振り込みください。
振込手数料は、ご負担ください。
なお、お振り込みの際には「振込依頼人名」等の頭に、受講通知書等に記載されている「申込番号」をご入力ください。
また、経費別の納入及び当日持参も可能です。

（参考）食費は、研修会館内食堂（土・日・祝日は休み）で定食をとられた場合、朝420円、昼470円となります。支払いは直接食堂へお願いします。

なお、夕食は現在休止しております。

9. 申込締切期日 平成30年5月16日（水）

10. その他

- (1) ご持参いただくもの（筆記用具、電卓、共済組合員証又は健康保険証、洗面用具、タオル類着替え、雨具等）
- (2) 宿泊施設は、2～6人部屋となっています。
- (3) 研修会館に備わっているもの（浴衣、スリッパ、洗濯機、乾燥機、洗濯洗剤、石鹸、シャンプー、ドライヤー）
- (4) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (5) 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

平成30年度研修「若手建設技術者のための施工技術の基礎」時間割

月日	講義時間	教 科 目	講 義 内 容	講 師
5/23 (水)	9:30 ~ 10:00	受 付		
	10:00 ~ 11:00	開講の挨拶・オリエンテーション		
	11:00 ~ 12:00 (1.0)	建設業の現状と 若手技術者の皆さんに向けて	・建設産業を取り巻く環境 ・建設産業の現状 ・建設産業に関する最近の話題 ・若手技術者の皆さんに向けて	五洋建設株式会社 執行役員 技術研究所担当 関本恒浩
	13:00 ~ 14:00 (1.0)	施工計画の 基本事項	・施工計画の概要 ・事前調査 ・基本計画	鹿島建設株式会社 土木営業本部 プロジェクト推進部 積算グループ グループ長 松井紀尚
	14:10 ~ 15:40 (1.5)	仮設構造物-1	・仮橋・路面覆工の計画と施工 ・足場・型枠支保工	株式会社 大林組 土木本部 生産技術本部 設計第四部 設計第二課 副課長 今井淳一郎
15:50 ~ 17:20 (1.5)	仮設構造物-2	・山留め工事の計画及び施工のポイント	清水建設株式会社 土木技術本部 技術計画部 技術第二グループ 主査 南郷健太郎	
5/24 (木)	9:00 ~ 10:50 (2.0)	コンクリート-1	・コンクリート材料、コンクリートの品質 ・レディーミクストコンクリート ・品質管理及びレディーミクストコンクリートの受入れ検査 ・最近のコンクリート技術動向	三井住友建設株式会社 技術本部 技術研究所 建設材料グループ グループ長 谷口秀明
	11:00 ~ 12:30 (1.5)	コンクリート-2	・コンクリート工事の流れ ・打設計画の留意点 ・運搬 ・打込み、締固め ・養生 ・不具合の種類 ・不具合防止対策 ・不具合の調査	株式会社 安藤・間 土木事業本部 土木設計部 部長 杉山 律
	13:30 ~ 15:30 (2.0)	土質・基礎	・基礎の種類と施工方法 ・基礎の安定 ・土質試験(基礎の安定に対して) ・杭の施工計画 ・施工時の確認事項(チェックリスト) ・基礎施工におけるトラブル事例 ・品質管理手法	前田建設工業株式会社 土木事業本部 土木設計部 部長 林 幹朗
	15:40 ~ 17:10 (1.5)	盛土の 品質管理方法	・盛土の目的、特性 ・盛土の変状と発生形態 ・施工と品質管理 ・特に注意の必要な盛土材料 ・情報化施工	株式会社 大林組 土木本部 生産技術本部 技術第二部 技術第二課 主任 望月勝紀
5/25 (金)	9:00 ~ 10:00 (1.0)	工程管理	・土木工事の施工管理 ・工程管理 ・工程表の種類 ・工程管理手法 ・進捗調査と是正処置 ・工程計画、工程管理の要点	西松建設株式会社 土木事業本部 土木部 土木課 課長 前田 薫
	10:10 ~ 11:10 (1.0)	出来形管理	・出来形管理とは ・出来形管理のポイントと事例 ・出来形検査と対応方針 ・具体的なトラブル事例	大成建設株式会社 土木本部 土木技術部 技術・品質推進室 室長 橋詰幸信
	11:20 ~ 12:20 (1.0)	環境保全対策	・建設工事で発生する環境(公害)問題について ・建設廃棄物の基礎知識 ・建設廃棄物のリサイクルについて ・土壌汚染対策法の概要について	株式会社 フジタ 建設本部 土木エンジニアリングセンター 土壌環境部 エグゼクティブコンサルタント 阪本 廣行
	13:20 ~ 14:20 (1.0)	安全衛生管理-1	・労働安全衛生法及び関連法規	独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 研究推進・国際センター長 大 嶋 勝 利
	14:30 ~ 15:30 (1.0)	安全衛生管理-2	・労働安全衛生法の義務主体 ・災害発生時に問われる責任 ・安全書類の持つ重要性 ・送検事例から学ぶ労働災害防止対策 ・若手技術者向けの危機回避のための10カ条	株式会社 竹中土木 技術・生産本部 安全品質環境部 課長 武藤 洋
15:30 ~ 15:40	閉講式			

※教科目及び講師については変更することがあります。

平成 30 年度研修「若手建設技術者のための施工技術の基礎」申込書

一般財団法人 全国建設研修センター

I309

ふりがな				年令・性別	
氏名				満才 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
最終学歴	<input type="checkbox"/> 大学院	<input type="checkbox"/> 大学	<input type="checkbox"/> 短大	<input type="checkbox"/> 高専	<input type="checkbox"/> 専門学校
	<input type="checkbox"/> 高校	<input type="checkbox"/> その他			科卒業/修了
当研修に関する経験年数	年	ヶ月	役職名	<input type="checkbox"/> 事務 <input type="checkbox"/> 技術	
勤務先	(勤務先名)				
	部 課 Tel				
	E-mail	@			
勤務先種別	<input type="checkbox"/> 国、地方公共団体	<input type="checkbox"/> 独立行政法人等	<input type="checkbox"/> 技術センター、財団、社团		
	<input type="checkbox"/> 建設業者	<input type="checkbox"/> コンサルタント	<input type="checkbox"/> その他		
勤務先所在地	〒 -				
研修経費納入方法	研修会費	<input type="checkbox"/> 振込	<input type="checkbox"/> 持参	宿泊費	<input type="checkbox"/> 振込 <input type="checkbox"/> 持参
	前日宿泊(5月22日)	希望する	希望しない	<input type="checkbox"/> 通学	

◎ 前日宿泊の希望は、(希望する 希望しない) のいずれかを○で囲んでください。

※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報、研修を円滑に実施するためのものです。

申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

<若手建設技術者のための施工技術の基礎研修>

受講者派遣機関名

〒 - Tel

所在地

派遣事務担当者

所属・氏名

キ リ ト リ セ ン

< 研修場所 >

一般財団法人 全国建設研修センター

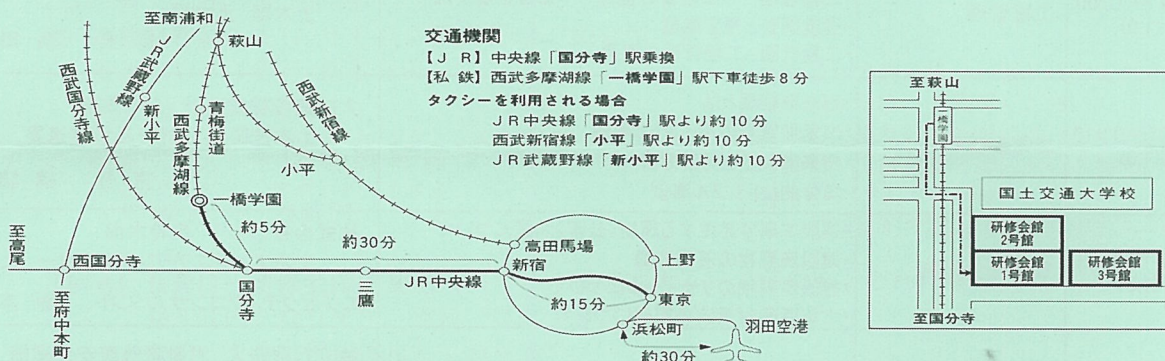
研修会館

※ 1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042 (324) 5 3 1 5 (代)

http://www.jctc.jp/



【参考】平成 30 年度、当センターが実施いたします施工管理部門の研修は次のとおりです。

研修名	対象者	期間	日数	研修会費 (円/人)	研修名	対象者	期間	日数	研修会費 (円/人)
若手建設技術者のための施工技術の基礎	一般	5/23(水)	3	69,000	品質確保と検査	行政	9/4(火)	4	79,000
構造計算の基礎	一般	5/30(水)	3	69,000	生産性及び品質向上のための コンクリート設計・施工	一般	9/19(水)	3	69,000
土木工事積算	行政	6/4(月)	5	75,000	仮設建造物の計画・設計・施工	一般	10/22(月)	5	79,000
土木工事監督者	行政	6/25(月)	5	79,000	土木技術のポイントB(施工・監督・検査コース)	一般	10/23(火)	4	78,000
土木技術のポイントA (計画・設計コース)	一般	7/17(火)	4	78,000	コンクリート建造物の維持管理・補修	一般	11/20(火)	3	64,000
土木施工管理	一般	7/30(月)	3	66,000					

※「行政」… 国及び地方公共団体、独立行政法人等の職員を対象とした研修 / 「一般」… 行政、民間の職員を対象とした研修
 研修のしおりはホームページ「受講にあたって」からご覧になれます。

平成 30 年度に実施する研修の実施計画についてはホームページで閲覧できます。ホームページアドレス <http://www.jctc.jp/>